

契約当事者市町別の相談件数

令和5年度（令和5年4月～令和5年6月）

市町名	R5年度件数	R4年度件数	増減	対前年度比	市町名	R5年度件数	R4年度件数	増減	対前年度比
津市	88	106	-18	83.0%	朝日町	6	6	0	100.0%
四日市市	37	54	-17	68.5%	川越町	5	6	-1	83.3%
伊勢市	15	31	-16	48.4%	多気町	7	4	3	175.0%
松阪市	40	62	-22	64.5%	明和町	12	9	3	133.3%
桑名市	18	31	-13	58.1%	大台町	5	5	0	100.0%
鈴鹿市	23	24	-1	95.8%	玉城町	2	4	-2	50.0%
名張市	17	21	-4	81.0%	度会町	2	8	-6	25.0%
尾鷲市	3	4	-1	75.0%	大紀町	2	3	-1	66.7%
亀山市	8	15	-7	53.3%	南伊勢町	3	1	2	300.0%
鳥羽市	6	5	1	120.0%	紀北町	7	1	6	700.0%
熊野市	11	8	3	137.5%	御浜町	6	3	3	200.0%
いなべ市	15	22	-7	68.2%	紀宝町	1	2	-1	50.0%
志摩市	3	13	-10	23.1%					
伊賀市	19	21	-2	90.5%	県内不明	6	7	-1	85.7%
木曾岬町	4	3	1	133.3%	県外・不明	17	11	6	154.5%
東員町	5	3	2	166.7%					
菰野町	7	17	-10	41.2%	合計	400	510	-110	78.4%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。